

短時間でできる被服教材（メガネケース）

<p>☆小学校・中学校の振り返りポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミシン・・・直線縫い、曲線縫い ・手縫い・・・まつり縫い <p>〔デザインを工夫すると〕並縫い、ボタン付け、スナップつけ</p>
<p>☆時間のめやす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2時間～3時間
<p>☆指導の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生地の厚さによって、接着芯の種類が違うため、でき上がりの見本を用意する。 ・生地を工夫して自分のもの以外に高齢者向けのプレゼント用に製作できる。 ・時間に余裕があれば刺し子をした布を使用したり、時間があれば飾りボタンをつける。
<p>☆作品の写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>○中表に縫い表に返す</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>○まつり縫いして出来上がり</p> </div> </div>
<p>☆方法・内容</p> <p>○型紙 たて18cm×よこ17cm 3方は4cmの丸み、上の入れ口はよこ8.5cmだて4cmのなだらかめの丸みをつける。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①表布と裏布を中表にあわせて、0.7cmの縫い代をつけて裁つ。 ②裏布に接着芯をはる。 ③底の部分は7cmあけてミシン縫いする。 ④縫い代を0.5cmに切りそろえる。カーブの部分0.3cmに切りそろえて切り込みを入れておく。 ⑤縫い代を裏側に片だおしして、アイロンをかけ、表に返してアイロンをかける。 ⑥③の部分まつり縫いする。 ⑦横半分に折り、上の入れ口を除いてまつり縫いする。
<p>応用編</p> <p>☆早くできた人には</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好みに飾りボタンをつける。 <p>☆アレンジ・・・など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表地に刺し子をしたり、アップリケをつける。 ・⑦の部分では練習のためにまつり縫いを5cmほどあけて上の部分にスナップをつけてもよい。